

施策評価シート（令和2年度 実績）

基本目標	ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる
------	--------------------------

施策評価（施策主管部長）

施策	地域コミュニティの醸成支援				評価者	政策担当部長
施策内容	人口減少・少子高齢化の進展に伴い、地域組織の機能縮小が危惧される中、地域の魅力の創出や地域事業の見直し、地域組織の再編検討などにより、自主的な地域組織の強化を支援します。					
主な事業	予算等事業名		行政評価結果	KPI達成への有効性	説明	
	1	地域再生事業	適当	有効だった	コロナ禍でありイベントの開催は難しかったが、今後の方向性を話し合うことができた。	
	2	町民活動推進事業	適当	有効だった	様々な新しい団体から補助金申請があった。	
	3	防災訓練・自主防災組織育成事業	適当	有効だった	コロナ禍においても、最低限の自主防災組織の活動ができた。	
重要業績評価指標 (KPI) ①	指標名	住み続けたいと思う一色小学校区内住民の割合（％）				
		基準値	R2	R3	R4	達成状況
	計画	79.6	82.6	84.6	86.0	B
	実績		80.0			
	分析	一色小学校区地域再生協議会 4年間の活動を通じ、人と人との繋がりが広がっている。				
	方向性	継続推進	目標値（指標）の見直し案		-	
重要業績評価指標 (KPI) ②	指標名	地域活動に参加している人の割合（％）				
		基準値	R2	R3	R4	達成状況
	計画	26.5	27.0	27.5	28.0	A
	実績		29.5			
	分析	町民活動推進補助金について、積極的な活用提案がある。				
	方向性	継続推進	目標値（指標）の見直し案		-	
重要業績評価指標 (KPI) ③	指標名	消防団員の充足率（％）				
		基準値	R2	R3	R4	達成状況
	計画	97.4	98.7	100.0	100.0	A
	実績		98.7			
	分析	消防団員の定員充足率については、引き続き100%を目指す。				
	方向性	継続推進	目標値（指標）の見直し案		-	

達成状況：A 達成（100%以上）、B 概ね達成（70%以上）、C 充分とは言えない（50%以上）、D 未達成（50%未満）

施策の取り組み	成果	・一色小学校区地域再生協議会については、4年間の活動を総括し、令和4年度以降の自主運営について、方向性の協議が始まった。 ・町民活動推進補助金は、積極的な活用が進んでいる。				
	課題	①令和3年度が交付金の期限となるため、自主財源の確保を確保すること、今後の活動の方向性の整理が必要である。 ②町民活動推進補助金の活用団体に偏りがみられる。				
	改善点 (課題番号に対応)	①令和4年度以降の活動の方向性の整理や、財源の確保策について、町としても積極的に関与しアドバイスをしていく。 ②補助金制度を広く周知するとともに、交付に当たっては、町民活動推進委員会での確かな審査を行う。				
	評価	<input type="checkbox"/>	地方創生に非常に効果的であった	<input checked="" type="checkbox"/>	地方創生に相当程度効果があった	
	<input type="checkbox"/>	地方創生に効果があった	<input type="checkbox"/>	地方創生に対して効果がなかった		

外部評価（二宮町政策評価委員会）

施策評価	<input type="checkbox"/>	施策実現に向け対象や規模等の拡充が必要	<input checked="" type="checkbox"/>	施策実現に向け順調であるため継続実施
	<input type="checkbox"/>	施策実現に向け課題があるため見直しが必要		
意見	<p>●町民活動推進補助金については、HPや広報などで補助金の活用を積極的に情報発信するとともに、手続きに係るハードルの解消や意欲的な活用を促すべく、申請者視点に立った丁寧な説明を行うなど、より一層の活性化を図る必要がある。また、多様な団体・活動が補助金を活用できるよう配慮しつつ、地域の課題解決につながる活動を支援できるよう運用を工夫する必要がある。</p> <p>●地域再生事業については、取り組みとKPIの相関関係が見えづらい。関連するデータの収集と詳細な分析を行い、有効な施策を講じる必要がある。また、一色小学校区の取り組みを情報発信し、町内全域でこうした取り組みを促進していくことが重要である。</p>			

今後の方針（二宮町総合戦略推進本部）

各事業の 今後の方向性	予算等事業名		行政評価の 方向性	総合戦略	
				方向性	特記事項
各事業の 今後の方向性	1	地域再生事業 (担当課：地域政策課)	要改善	見直し	<ul style="list-style-type: none"> 一色小学校区地域再生協議会の令和4年度以降の活動の方向性の整理や、財源の確保策について、町としても積極的に関与しアドバイスしていく。 一色小学校区の取り組みを情報発信し、町内全域でこうした取り組みを促進する。
	2	町民活動推進事業 (担当課：地域政策課)	現状維持	継続推進	<ul style="list-style-type: none"> 補助金制度をHPや広報などで広く情報発信する。 手続きに係るハードルの解消や意欲的な活用を促すべく、申請者視点に立った丁寧な説明を行う。 地域の課題解決につながる活動を支援できるよう補助金の制度運用を工夫する。
	3	防災訓練・自主防災組織 育成事業 (担当課：防災安全課)	現状維持	継続推進	<ul style="list-style-type: none"> 災害に対する自助の意識の高まりがみられることから、引き続き、効果的な防災情報の発信に努める。 新型コロナの状況下で見えてきた感染防止の課題を踏まえて、災害対策について見直しを行う。